

英国日本人会 2017 年度 年次総会・会長報告

皆様本日はお忙しい中、第 21 回年次総会にご参集頂き誠に有難うございます。英国日本人会は 1996 年 11 月に発足、22 年目を迎えました。幾多の会員の方々、並びに理事役員の方々の大きな支えとご協力の下に今日に至っております。当初、約 40 名足らずの会員によって、互助会的性格を持った、戦前の日本人同胞会を復活させることを目的として発足しました。当時の日本人の永住者の数は僅か 5200 名（男 1350、女 3850）といわれ、現在の 19,000 名とは隔世の感があります。現会員数は 340 名（名誉会員 8 名を含む）を越す陣容となっております。E 会員と E プラス会員（計 268 名）の増強が大きく寄与していると言えます。



不幸にして今年度、故久我コーニシュセツ子さん（5 月 27 日 83 歳）と故園田邦夫さん（9 月 13 日 85 歳）の 2 会員が亡くなりました。多くの会員の皆様のご葬儀／追悼式にご参列になりました。只今より、ご一緒にお二方の霊に一分間の黙祷を捧げたいと存じます。

ご賛同により皆様と共に心を込めて黙祷。

それではただ今より議事に入らせて頂きます。会則第 14 条の規定により総会は、委任状を含む会員の 5 分の 1 以上の出席を持って成立いたします。現在の議決権ある会員数 332 名に対し、ご出席数 49 名。ご欠席者のうち議長宛委任状 148 名、理事会／理事宛 8 名、総会参加の他の会員宛 6 名です。会則に定める定足数 67 名（全会員 332 の 5 分の 1 超）を充足しております。よって、本日の総会はめでたく成立し、決議は有効となります。

既に皆様にお送りいたしました総会議題をご参照いただきたいと思います。お諮りしたい議題は 4 項目です。時間の関係上議決に関しましては、報告事項、付議事項について、先ず全てをご説明をさせて戴き、その後ご質問、ご意見を頂戴して、その後議題（2）の付議事項については採決で、ご承認をいただきたいと考えております。

{議題 1、報告事項}

その（1）：2017 年度の年次活動報告の説明をさせて戴きます。

一昨年 12 月 2 日に在英日本国大使館にて年次総会と 20 周年記念レセプションが行われました。総会議事進行は原案通り無事に承認され、引き続き、盛大にレセプションが開催されました。

今年度も定例会の活動は例年通り又はそれ以上に活発でした。特に多くの会員サポートを得て担当理事部長はじめ各役員の方々の努力も相俟って大きな成果を得たと確信しています。

時間の都合により、議長である佐野が大方の活動をご説明申し上げます。

各部と担当理事：

- 1) 事務局—千津子ウインター理事（11 月迄上田元理事）
 - 2) 経理部並びにジャパンハウス（JH）基金—花岡理事
 - 3) 会員部—ウインター理事
 - 4) 文集部—小川理事
 - 5) 福祉（ナルク）部と会報部—竹中理事
 - 6) 特別イベント部—満山理事
 - 7) 墓地管理部—藤田理事
 - 8) 二水会部—宮村理事
 - 9) 紅葉会部—ウインター理事
 - 10) 都道府県県人会部—満山理事
 - 11) 同好会部（カラオケ会、絵画会、他）—佐野理事預かり（竹内元理事）
 - 12) 広報部—鈴木理事
 - 13) 忘れな草部—ウイリアム理事
 - 14) Team Smile 部—鈴木理事
- 「SKT 88」と「ジャンヌダルクの会」（頑張る女性の会）

——活動報告——佐野議長、

1) 恒例の墓地清掃は、佐藤三輪精舎ご住職による法要も兼ねた春と秋の清掃、8 月 14 日にはお盆の法要と清掃そして大使館より竹内領事班長がお手伝いに駆けつけて戴きました。今年も計三回の清掃が行われました。藤田墓地担当理事及び協力者の方々へ感謝とともにご参加の方々にお礼申し上げます。

2) 福祉部は、今年も昨年同様、あるいはそれ以上に我々の心を支える活動をたくさんなされました。竹中理事の旗の下、ナルク UK の活動を含め、多くの部員の方々が一致協力してご病気のお見舞いご葬儀のお手伝いと休む事無い努力を多としたいと存じます。ナルク活動の活発化、ロンドンを東西南北の地域別支部の活動が大きく貢献し、地域密着化を計っています。我々の福祉の増進の為此からも大いに期待がされます。

NALC 時間預託制度に関しては、皆さんの総意を持って三年前に英国拠点福祉部の下に設立され、預

託制度も次第に軌道に乗りつつあると見受けられます。今後の発展が期待されます。尚、途中経過ですが「エンディングノート」の作成には引き続き、鋭意努力されている事も特記されます。

3) 特別イベント部 「Japan Matsuri」

は、秋晴れの下、トラファルガー広場で9月24日(日)に開催されました。今年も女性会員の皆さんの熱心なボランティアを中心に、JAの法被姿でストールを運営されました。高い売り上げも達成された事も多とさせて頂きます。ジャパン祭実行委員である花岡理事、鈴木理事、満山理事、宮村理事そして補佐の長濱会員の活躍とその労に心から感謝申し上げます。



4) 会員部

本会の活動の原点は会員で有ります。Email 会員制度を導入してから、多くの会員に便利になられたと存じます。今年も E 会員が大幅に増強されました。他方、一昨年は SKT 88 を通じて若年層への会員増強が図れましたが、本年度は若い会員の増強が充分ではなかったと反省しています。毎年、総会前までの年会費の更新作業に大変ご苦勞を会員部長にお掛けしております。今年も、念願の会員証発行が実現し、JA 協賛店のご協力を得て、会員の皆様のお役に立ちつつあります。

尚、会員部関連で、本会の「日本文の簡略会則の改定」ご提案が前期末にありました。

お約束通り、「てにおは」を含む日本文の簡略会則を多少の修正を含め改めました。

英文の正式会則の変更、改定は時代の変遷と会員のご希望を取り入れて必要に応じて総会に諮って行きたいと考えて居ります。

5) 経理部も大変な労力を要する部です。花岡理事には、お忙しい中、確りとした経理をしていただき感謝です。会計監査では、JFS 会計事務所の由田様に、確りとした独立外部監査をお願いしております。近未来の重要検討案件として、Gift Aid の申請導入の問題が有ります。現況では Gift Aid の手続きとコストを寄付額との関連で調査した結果、導入が利益にならない金額であると判断しています。今後も会の趣旨、方針、人的労度との関係もよく見据えて検討して参ります。

6) 会報部は、新たに結成された、静枝ナツブ、美子ハンブソン、竹中理事によるチームが各部の多彩な活動を報じています。印刷は、一昨年からカクエイ印刷様に印刷を安価で委託しております。内容も数多くの会員、理事の方々による協力で多くの情報を集め毎月お送りできました。お陰さまで会員お一人お一人との絆を確りと造ってくださいました。

7) 文集部は、例年通り、立派な文集を春秋の2回発行で、内容豊かな文集は、多分に欧州随一ではないでしょうか? 来年も多くの企画をお持ちですので、会員の皆様の投稿を大いに歓迎いたします。三年前から E 配信を導入しましたので、どうぞこちらを大いに利用して下さい。印刷物の配信には多くのボランティアの方々が手伝って下さいました。小川部長のご努力を多とします。今後も大いに投稿ください。

8) 忘れな草部は、プロジェクト 4 年を終え、順調に進んでいます。現在 60 のインタビューで 66 名の方々が収録されました。プロジェクトの紹介は、紅葉会を含め 4 回行いました。又地方新聞、Japan Times 等でこのプロジェクトが紹介されました。皆様のご支援の下、チームとして今年も頑張っ参ります。遠くは英国中部地方までも足を運ばれた WILLIAM さんとチームの皆さんの努力を多としたいと思います。www.wasurenagusa.org.uk

9) TEAM SMILE は、ガンジー島で日本文化を広める為の日本関連イベントを開催。日本酒や日本食又日本の歌でガンジー島在住の日本人の皆様や現地の人達と交流しました。SKT 88 は、多くのお子さんとお母さんが参加され、シニアとキッズの交流が出来ました! 新たに「ジャンヌダルク」会が発足。頑張る女性を支援して行きたいと思っています。

10) 事務局は、JA のあらゆる側面に対応しなくてはなりません。一昨年从上田理事がこの激務の担当部署を本当に良くこなしていただきましたが、残念な事に体調を崩され、年度末からウインター理事に交替していただきました。現在多くの難問に確りと対処していただいております。上田元理事には健康回復を願いつつ、過去のご努力に感謝申し上げます。

11) 紅葉会は、各方面の専門家、文学者、建築家、音楽家、美術家等による講演を毎月企画、月一度の例会をより楽しく、又仲間作りの機会として、皆様に楽しんでいただいております。ウインター理事の毎月の例会アレンジをこれからも期待しています。

12) 同好会部は、担当理事不在のため、佐野が預かる形で運営されてきました。竹内元理事他会員各位のご尽力で、内容も充実されていることは、会報での報告でよくご理解されている事と存じます。竹内会員のご尽力に感謝し、今後益々のご発展を期待しています。

13) 都道府県人会部は、4月10日に懇親会、9月10日には盛大にゴルフ大会を開催しました。満山理事には大変お世話様でした。

14) 二水会は、毎月セミナーを開催するなど、活発な活動がされました。広中さんには会の発足以来、受付から講師の食事手配迄大変ご苦勞様であります。

{報告事項その(2)}

2017.7月—2018.6月予算 花岡副会長
/経理部長より説明

{議題二項 付議事項}

その(1) : Annual Report and Financial
Statement 決算

(尚 由田監査役の所属される JFS会計事務所
の独立外部監査を得ています)
花岡副会長理事から説明

その(2) : 2018年10月度より会費ベースと
郵送実費をお支払いいただく。

ウィンター事務局長から説明。

会費£12ベース

£12+£18(12ヶ月会報と2回文集郵送実費)
=£30.

£12+£6(2回文集のみ郵送実費)=£18.

£12(会報、文集ともメールのみ)=£12.

その(3) : ジャパンハウスの名称を“日本会館
”と改名。

その(4) : 新年度理事候補者の紹介と選出。理事
候補者の方は前列にお進みください。

個々の理事候補により自己紹介。

以上の方々の方々の理事選出についてご承認をお願いいた
します。

以上議題2の付議事項4項目が理事会提案の総会決
議事項です。

このご提案に対しましてご意見、ご希望のある方
のご発言を求めます。

ご発言にあたっては挙手頂き、議長により指名を受
け、先ずお名前をお聞かせ戴き、簡潔にご発言をお
願ひいたします。

質疑応答—(実質所要時間1時間15分)

数多くの質疑が出されましたが、議長並びに担当理
事により適切な回答がされました。

主な質疑 :

経理関連—お墓のコスト
/収入

ギフトエイド関連—現状
の概略。国税とチャリテ
ィー登録(第三者への貢
献)がらみの危惧も説明

され、寄付額の規模拡大時点で改めて導入を検討。
英検プロジェクト関連—採用に至る背景とサービスの
内容と収益(一回約£7000程度の収益)の説明。

JH募金の名義変更関連—ジャパニーズ・コミュニ
ティ・センターの名称が推薦。今後の推移に応じて
検討と回答。



特定の個人に係わる質問と要求が出されたが、①個人
問題であること、②理事会が鋭意対応中であること、
③総会で討議されるべき事案でないこと、④個人
情報の守秘義務や尊厳にかかわる問題であること、
などにより慎重に取り扱うべきであると回答。発言
者個人のプライバシー守秘のため、議事録に不記載。
6) 墓地関連—その他の質疑にも丁寧に回答。

次回の総会への参考になるご意見も戴けました。こ
れより決議に入ります。事前をお願い致しましたと
おり、4項目を採決いたします。ご異議はございま
せんでしょうか。

異議なし—異議なしと認めます。

(異議あり—何人の方かを確認します—無し。)

それでは採決の前に一言確認させて戴きます。採決
は会員1名にたいし1票が有効になります。本日ご
家族、ご同伴者としてご参加の方は会員登録されて
いる代表者の方が採決に参加して下さい。会員以外
の一般参加の方は、この採決に加わる事は出来ませ
ないので、ご了解ください。では賛成の方挙手をお願
ひいたします。賛成多数と認めます。よって提案議
案はすべて提案議題の通り可決されました。

これをもちまして2017年度の総会を終了させて
戴きます。ご協力、ありがとうございました。

英国日本人会 会長 佐野

☆ ☆ ☆

2月理事会報告

*年次総会は2月22日(木)午後5時半より、
Bloomsbury Baptist Church(紅葉会と同じ会
場)開催。

*東日本大震災7周年を覚えての追悼Vigilが行われ
ます。

日時: 2018年3月11日(日曜日) 午後2
時半から4時半

場所: St. Margaret Westminster Abbey(ウ
ェストミンスターアビィの敷地内にある教会です。
上記の二時間教会が一般公開されている時間帯は出
入り自由。詳細は一斉メールにてお知らせ済みです。

*各同好会を紅葉会部所属とする。

*一斉メールに関しては一通につき、会員£10、非
会員£20とする。

*第55回海外日系日本人会は6月7日よりハワイ
で開催、詳細は一斉メール参照。

*都道府県人会開催 4月10日前後

詳細は追って報告

We Won't Forget You

For victims of the 2011 Great Eastern Japan Earthquake and Tsunami

東日本大震災 7周年を覚えて

Marking the 7th Anniversary of the disaster

14:30 – 16:30

11th March (Sun) 2018

With an opportunity to make your personal memorial
adding a petal to the memorial tree.



at St Margaret's Church, SW1P 3JX
between Westminster Abbey and the Houses of Parliament



The 2016 event, photo by Shu Tomioka

Contact: 日本語英国教会 Shuto-tomoni@hotmail.co.uk

会員部からのお知らせ

2月は新入会者4名 一 小町碧 (702) 一 安田未央
マリア(703) 一 ストラトン小林弘佳(704)
一 デビス志保子 (705)

現会員数 E会員215名 Eプラス53名 一般
会員72名(名誉会員含む)計340名(会費未納
者12名を含む)毎月15日までに申し込まれた新
入会員が会報に記載されます。

会員証

1月18日に会員証を発行いたしました。特点協賛
店につきましてはJAのウェブサイト
[http://japanassociation.org.uk/ja-会員特典サービス協
賛店リスト/](http://japanassociation.org.uk/ja-会員特典サービス協賛店リスト/)をご参照ください。
また、新しい特約店のオファーも数軒届いています。
随時ウェブサイトを更新させていただきます。尚、
組織、会則をご希望の方には配信いたしますのでご
連絡ください。
電話 07957548023 会員部 ウィンター 千津子
メール membership@japanassociation.org.uk

☆ ☆ ☆

二水会報告

日時: 2月14日(水)
18:30より
会場: Farm Street Church
(114 Mount Street,
London W1K 2AH)



演題: 「私が見た独裁者たち~中東を中心に」
講師: 片山哲也(時事通信社ロンドン支局長)

二水会は、時事通信社ロンドン支局長の片山氏をお
迎えし、独裁者に関する、貴重な体験談を伺いまし
た。片山氏は、時事通信のカイロ、ニューデリー、
ニューヨーク支局特派員を務められ、アラブやイン
ド亜大陸、カナダ、国連など約30か国と組織をカ
バーされる中、フセイン大統領、カダフィ大佐、エ
ムバラク大統領、ムシャラフ大統領等、一癖も二癖
もある「独裁者」の失脚を目の当たりにしたそうで
す。独裁者とは、立法、行政、司法の三権を事実上
掌握、軍や治安機関をコントロールする人物である
とのこと。二人の独裁者を例に取り、思い出話も交
えながらお話し頂きました。

サダム・フセイン(イラク)

○ 特徴: 自分の政敵を拷問にかけて大量殺害(25
年間で死者・行方不明者25万人~アムネスティイ
ンターナショナル報告)、2003年英軍イラク攻撃、
フセイン政権崩壊、2006年死刑宣告、絞首処刑
○ 国や市民の実態: 警察国家、監視社会、外国人
記者は市民のフセインに対する意見を聞くが、市民
は体制批判は絶対に口にせず、恐怖の共和国、町に
あふれるフセイン肖像画、米軍イラク攻撃5か月前
の大統領信任投票では支持率100%(2002年)
○ プラスの評価: カリスマ性があり、オーラが出て
いて存在感有り。「国父」「国家開発の父」「国
をデザインした男」と言われる。道や学校等開発
○ 一体何者だったのか: 最後までよくわからない
人物、非常に真面目な人、部屋にこもって本を読む
人、動乱の時代に皆をまとめるトップダウンの人物
を国が要請していたのではないかと。イラクの歴史へ
の誇りを持っている人。

カダフィ大佐(リビア)

○ 特徴: 42年間、独特の風貌とファッション、国
際テロを公然と支援、外国訪問時にはテント持参、
リンチ状態で殺される
○ 国や市民の実態: 警察国家、監視社会、大佐の
悪口は絶対NG、イラク程抑圧的ではなく少しゆるい、
お金で支持を買う、市民は彼がいなくなったらどう
なるかという変化に対する恐れを持つ
○ 一体何者だったのか: 真面目、他者に対する寛
容がない、勉強熱心、27歳で最高権力者

最後に、現在、専制君主的な国であるサウジアラビ
アで若きムハンマド皇太子が進める経済、政治、社
会改革にも注目されているとのことのお話があり締めく
くりました。(参加者 15名)

☆ ☆ ☆

3月二水会のお知らせ

日時: 3月21日(水) 18:30より
講師: 大沼信一(UCL教授)

会場：Farm Street Church (114 Mount Street, London W1K 2AH)
 (最寄り駅： Bond Street or Green Park)
 会費：£5 (JA 会員) £8 (非会員)
 問い合わせ：nisuikai@japanassociation.org.uk
 (宮村)

☆ ☆ ☆

紅葉会主催新年会の報告

恒例の英国日本人会紅葉会部新年会が Bloomsbury Baptist Church -1 階で 1 月 25 日 (木) に行われた。ゲストや外部のエンターテナーの招待はなく、会員の日本舞踊家とミュージシャン公演をお願いした。会員 68 名、ゲスト 2 名、計 70 名の出席で盛大な新年会となった。担当者は、司会：ウィンター千津子 受付：飛田まゆみ/メイえり お茶当番：竹内みどり 会計 フィップス勢津子 ランチと飲み物の手配：藤田幸子



ウィンター千津子紅葉会部長の新年のご挨拶に続き、紅葉会発足 20 周年記念と言う事もあり、乾杯の音頭は、紅葉会創始者の一人、ウィリアムズ百子氏にお願いした。食事時間は、懇親会的な雰囲気、という会員の声を反映し、50 分かけて、各テーブルでおしゃべりに花を咲かせた。その後、腹ごなしに「1 月 1 日」と「椰子の実」を合唱。安藤玲子会員が当日が 86 歳の誕生日を迎えた。若々しい安藤会員に賛辞と盛大な拍手があり、全員で「ハッピーバースデー」を合唱。余興は、田中弘子先生の新春のめでたさを込めた男舞「青海波もしくは寿」と女舞「香に迷う」の 2 曲を踊られた。続いて、ビドル恵み会員の切り絵。現在、イギリスには切り絵師としてはビドルさんお一人とのこと。世界でも数十人という希少な存在。先ずパンダの切り絵、続いて今の 3D の時代と 成年にちなんだ立体の犬を作成、最後に早乙女健之会員をモデルにシルエットを作成し拍手喝采された。最後は、鈴木ナオミ会員の歌「花は咲く」を聴き、その後、「プロとしての発声方法」の指導に従って出席者全員で「花は咲く」を合唱した。プロとして活躍される会員が多いことは JA としてとても誇るべきことである。その後、ビンゴ、ラッフル、プレゼント交換、オークションと続き、最後は紅葉会副会長の川西弘子氏の閉会の辞で締めくくられた。予定を 30 分程度延長したが、出席者全員で新年を祝い、楽しい午後を過ごす事ができた。



(ウィンター記)

紅葉会 3 月のお知らせ



日時：3 月 22 日 (木) 1 時 45 分より (開場 1 時)

会場：Bloomsbury Baptist Church マイナス 1 階
 235 Shaftesbury Avenue London WC2H 8EP
 (最寄り駅 Tottenham Court Road/Holborn)

講演テーマ：グリーンコーラスの合唱
 講演者：日本クラブ女性合唱団、グリーンコーラス
 講演要旨：グリーンコーラスの皆様音楽を介した春のひとときを楽しむ機会をいただきました。「終わりは知らないけれど」・「メッセージ」ジャズなど、耳慣れた日本や欧州の旋律を選んでいただき、「花は咲く」で東北震災被害者を想い、被災地の復興をお祈りします。
 ふるってご参加ください。
 参加費 会員 4 ポンド 非会員 5.5 ポンド
koyokai@japanassociation.org.uk 電話
 07957548023

☆ ☆ ☆

同好会報告

スケッチ

2 月 14 日はバレンタインデーと重なり、電車でも歩行中もバラの花束やチョコレートらしき包装を持った人を例年より多く見かけた。「ハッピー」な人が多いのは良い事。今月は花、香、炉、野菜、陶器等の静物に挑戦。ヘースティングより経験豊富な新人が新たに参加。作品だけで無く、面白い話が多く、皆さんが刺激され、会がさらに楽しく盛り上がるのではと期待する。



グリープス邦子



ビダル恵



ハーティミエ



田口邦子



ジョンソン妙子



竹内みどり



古沢いく子



シェイラ文野



山本 郁子

映画 (2 月 20 日 - 火)

2 月は寅さんシリーズ第 19 作『男はつらいよ寅次郎と殿様』(1977 年)

渥美清・アラカン昭和を代表する二大スター夢の顔合わせ。ロケーション 舞台はあのNHK 朝ドラ「お花はん」と同じ四国は大洲市。懐かしき昭和黄金時代の喜劇の味わいと松竹カラーのメロドラマが見事に結実した名作でした。

1 月俳句を学ぶ会の報告

日時：1月18日（木） 13:30 より

新年初の句会は川西さんの再来で出席者 10 名。

●底冷えの離れに一人座禅組む 松尾 美和子
お父上の事を詠まれたとか。厳しい姿が思われます。

●年越せて夢あらたなる老いてなお 広瀬 信子
しっかりした意思の伝わってくる句になっています。

●おとそ飲み初夢語る家族の輪 小野 宣美
なごやかな家族の雰囲気伝わってくるようです。

●年の明け花火連打の都空
バンダースケーフ 日出美
勇ましい花火の音に新年の訪れを詠んでいます。

●2月の季語は「春の雪」です。



☆ ☆ ☆

同好会おしらせ

- 1、開催日時 2、場所 3、住所 4、詳細
5、担当者 6、備考

<p><スケッチ></p> <p>1 3月14日(第2水曜)</p> <p>2 ウォレス コレクション前</p> <p>3 Manchester Sq. W1M</p> <p>4 水は持ち込めないので パステルや コンテ etc</p> <p>5 山本 07979596471</p>
<p><合唱カラオケ></p> <p>割高な値上げと責任者が一時帰国の為今月はお休みとします。今後の事はレギュラーの方々と相談して決め この欄にて発表します。</p>
<p><俳句></p> <p>1 3月15日(第3木曜) 13:30</p> <p>2 Royal Festival Hall 6F</p> <p>3 Belvedere Road London SE1</p> <p>4 3月の季語は「菜の花」。現在定員の10名、参加ご希望の方は空きをお待ちください。</p>
<p><あるき> 3月は休会</p>
<p><テニス> 3月は休会</p>
<p><スマホ/iPad/iPhone></p> <p>1 3月13日&3月27日(第2&4火曜) 13:30~16:00</p> <p>2 “あべの” レストラン地下</p> <p>3 47 Museum Street, London WC1A</p>

- 4 参加者の皆さん全員が講師で、情報交換する会です。レベルに関係なく、今更恥かしくて誰にも聞けない質問大歓迎です。マイカップ各自で持参。お茶菓子大歓迎！初めて参加希望の方はその旨メールで事前に連絡をお願いします。

5 [浜口 rie036@gmail.com](mailto:rie036@gmail.com)

6 会費：会員£2 非会員£5

<映画鑑賞>

- 1 3月20日(第3火曜) 13:00~16:00
- 2 Farm Street Church 別館
- 3 114 Mount Street, London W1
- 4 3月は、新しく入手した吉永小百合・高橋英樹共演お『伊豆の踊子』西河克己監督
ご存知「川端康成」(ノーベル賞作家)の一高時代(19歳)の印象深い伊豆旅行の思い出が一杯詰まった清らかな初恋物語です。孤独や憂鬱な気分から逃れるため伊豆へ一人旅に出た青年が。修善寺、湯ヶ島天城峠を越えて湯ヶ野。下田に向かう旅芸人一座と道連れになり。踊り子の少女に淡い恋心を抱く旅情と哀歎の物語。日本人に親しまれている名作でもあり。今日まで6回映画化されています。ヒロインである踊子・薫は田中絹代から美空ひばり、鰐淵晴子、吉永小百合、内藤洋子、山口百恵まで当時のアイドル的な女優が演じています。
- 5 渡辺 07783 426113
竹内 07774 476293
- 6 要予約 場所代 £4、JA 非会員£5

各種イベント参加者へのお願い

イベント参加中に起きた怪我・事故は自己責任において処理され、主催者の責任でないことをご了承ください。

☆ ☆ ☆

福祉部だより

福祉部活動報告

福祉部2月例会開催

2018年2月21日(水)に福祉部2月例会がアベノ地階会議室で開催された。各支部2名の担当者と支部統括担当者により、見守りプロジェクトが熱心に話し合われた。

1) 最近、東西南北の支部懇親会に区割りを超えた参加者が増えているのは歓迎すべき流れである。支部担当者の作業簡便化を図るため、地域別リストを再整備する必要がある。

2) 東西南北の支部担当者を中心に実施中の高齢者見守りプロジェクトが以下の通り報告された。①体調を崩された会員に連絡し、映画会などのイベントにできるだけ参加するよう呼びかけることで回復をうながした。②外出を気おくれしたり出不精になった会員が思い切って外出して楽しくおしゃべりし、気分がよくなって悦ばれるなど、外出の効果が表れ

た例もある。③怪我の後遺症があり、好きな卓球を中断していたが、20分程度の歩行を励行している男性の例。④加齢により長引く風邪を用心して外出を控える会員と連絡すると長時間の会話を楽しまれる。⑤すこぶる元気な84歳は家族が遠距離なので同居を検討中とのこと。⑥半世紀以上の在英で日本語より英語が日常語になった会員。⑦お孫さんの成長で関心が恋人に移ってさみしがる会員。⑧ケントのケアホーム入居中の会員を数人でお見舞いに行く予定。⑨南支部在住の75歳以上は10人。皆さん比較のお元気、84歳の会員などは単独でエジプト旅行中という元気さ。⑩認知症でケアホーム入居中の会員は症状が進行し、ご家族もお見舞いから遠ざかりつつあることが懸念される。⑪腰痛で通院中の会員は車椅子生活を強いられており、イベントへの参加も難しい。

福祉部の3月例会は21日(水)開催

支部懇親会報告

東支部からの報告

2018年新春の東支部懇親会は、去る2月10日(土)にお馴染みのHare and Tortoise レストランにて23人と、過去最多の参加者で開催。今回は初めて参加の方々などで賑わいました。居住者数が少ない地区なので、他支部からの参加が出来るようになったのが幸しいようです。お料理も好きなものを選ぶのが好評で、解散の際は「今度は夏ですね、楽しみにしています！」と声援を頂くなど、幹事一同皆様に喜ばれたことが次回への意欲が高まりました。

西支部からのお知らせ

西支部の懇親会を以下の通りお知らせします。西支部以外の会員の方も歓迎ですので万障お繰り合わせの上ご参加ください。

日時：2月28日(水曜日) 12時半より

会場：EAT TOKYO

会費：13ポンド(予定)

住所：16 OLD COMPTON STREET,
LONDON W1D 4TL

電話：020-7439-9887

Web site : www.eattokyo.co.uk/soho

連絡先：山本 郁子 E-mail : imandry@tiscali.co.uk

携帯 : 07979 596 471

みどり携帯0777-447-6293

南支部からのお知らせ

南支部懇親会を下記の通り開催いたします。

日時：3月8日(木) 12:30 - 15:00

会場：レストラン 海

30 York St., Twickenham, TW1 3LJ

電話：020 8892 2976

最寄駅：Twickenham 駅 (South Western Train/Waterloo 駅より) 駅を出たら、左折、真っ直ぐ大きな信号まで歩き(約5分)、信号を渡り、すぐ左折(York St), バス停を過ぎたところで、右側。

又は、Richmond 駅より(道路を渡らず) バス、490, R68, R70, H22 にて、York Street 下車(約10分)、レストランは、来た方向に少し戻る。

締切日：3月1日(木)

会費：£11 (お茶、10%サービスチャージ込み)

担当者：川西弘子、小野宣美

連絡先：川西弘子 01932 248 142.

携帯(当日のみ): 07979816673

a.alibert@ntlworld.com

小野宣美 携帯(当日): 07496101834

駐車場：London Road, 信号の角にある、Premier House/The Shark の間に入る。(Arragon Road). 位置は、Waitrose の裏、2時間 £1.50, 3時間 £3.50 位 メニューは、下記の5種類より選び、出席申し込みの際にお知らせください。

1. 寿司弁当
2. 刺身弁当
3. チキン照焼弁当
4. サーモン照焼弁当
5. チキンカレー

北支部からのお知らせ

北支部懇親会は4月を予定しています。

ナルクUK 活動報告

*会員数は現時点で91名

今後も入会希望者には積極的にコンタクト

*日本に帰国された佐藤典子 JA 会員が、ナルク神奈川拠点の横浜ブロックで特技の手芸を高齢者に教えるなどでご活躍

*新コーディネーターの募集を開始。

*ナルクポイントの年間ステイトメント送付時期変更。年間ポイント集計は今年度から、9月末に集計し、新年度開始の10月に送付することに決定。

*ナルクUK は下記のワークショップ開催準備開始
日時：4月7日 14:00~16:00

場所：Farm Street 教会小ホール

テーマ：日本のケア事情 講師は追ってご案内

*マギーズ(癌患者の家族の精神的ケアをサポートするチャリティ団体) センター見学会(人数制限5人) 斬新な設計で新たに建立されたロンドンのセンター見学会を検討しています。ご興味のある会員は、事務局までご連絡ください。

*3月例会予定：13日(火) 11:00

福祉コラム

「三」の役割



「ジャンケンポン」は、江戸の庶

民によって発明されたと言われる。グー、チョキ、パーの三すくみ、つまり、AはBに勝ち、BはCに勝ち、CはAに勝つ、という法則を用いて勝負を決める。日本人なら誰もが知っている遊戯である。グーとパーだけでは勝負にならない。チョキという第三の手が加わることで、シンプルながら奥深い遊びになる。春を待ちわびながら、「三」という数字が果たす役割を取り上げて、日本の伝統的考えに思いを巡らせてみた。

「三人寄れば文殊の知恵」とは、三人集まって相談する方が、一人二人よりも良い知恵やアイデアが浮

かぶ、という慣用句である。物事が一度や二度ではあてにならないが、三度目なら確実という時の「三度目の正直」や、「二度あることは三度ある」のように、同じ失敗を繰り返さないように戒めることわざもある。

日本の華道にも「真」「副」「控」という三つの基本的な役割を草花に与えることで、美を追求する流派がある。大輪の花などを「真」として中心に置き、草木や小花を「副」「控」としてあしらうことでバランスをとる。一見ばらばらのように見える生け花が、見事な調和を見せるための基本である。これは家族、組織、集団の均衡を保つ場合にも当てはまる。父親、社長、組合長といった中心的な人物の周りで、副え役や控え役が補佐をする。こうして調和をとりながら見事なチームワークが構築されるのである。

ジャンケンでチョキに相当する控え役は、第三の人物ともいえよう。一対一のにらみ合いが生じた場合、公平無私な態度で判断し、過半数を取ることで問題を解決する。チョキは重要な役を担っているのである。男女の「三角関係」は、ネガティブな状況というのが一般論である。だが、複雑で割り切れない状況でも、それを突破口として新たな人生を切り開くチャンスにさえなる、と考えれば、「三角」の苦境も悪くない。

ちよっぴり肩の凝る政治の世界にも「三」が厳然と存在する。行政権のある内閣府、立法権のある議会、そして司法を司る裁判所の「三権分立」である。国の仕事を分担するための基本中の基本が守られてこそ、政治の均衡が保てるのである。今、世界のどこを見回しても見つからない「国民の幸せ」はこのバランスにかかっている。

芸術の分野にもある。「三分割法」といわれる法則である、絵画、写真、デザインなど、視覚に訴えるアートで構図の決定に用いられる。水平線と垂直線を2本ずつ等間隔に引いて、全体を9等分し、それらの線上に重要な要素を配置することで、バランスのとれた構図が得られる。

武術やヨガの世界でも、心技体の「三」要素が訓練の基本をなしている。東洋思想では、メンタル、技術、体力は相互に関連し合っていると考え、この三つを一つのものとして鍛錬していくのである。ことほどさように「三」の果たす役割は大きい。目立たないけれど重要なチョキという脇役でも甘んじて引き受けようではないか。中国の古典に「善行を積んだ家には善き報いがある」という言葉もある。(T)

バイオリスト 小町 碧

出版記念リサイタルのご案内

2月28日(水) 7:15pm

National Liberal Club

www.midorikomachi.com



文集部よりのお知らせ

春号の原稿を下記要項で募集いたしますので、奮ってご投稿下さい。

『英国春秋』2018年春号

タイトル : フリー又は 春号特集「私からのちょっと一言」(提言、苦言、箴言など日頃の思いを、政治家、組織・企業・団体 Brexit、有名人宛へ)

原稿締切 : **2018年3月15日**

字数 : A4 2~3枚 (出来ればワード添付)

送付先 : ogawa@japanassociation.org.uk

または Mrs M Hodgson, 492 Canterbury Way, Herts, SG1 4ED



2018年2月~3月の行事予定

日付	行事予定
2月28日 (水)	西支部懇親会
3月8日 (木)	南支部懇親会
3月11日 (日)	東日本大震災追悼 Vigil
3月13日 (火)	スマホ/iPad/iPhone
3月13日 (火)	NALC 例会
3月14日 (水)	スケッチ
3月15日 (木)	文集締め切り
3月15日 (木)	俳句同好会
3月20日 (火)	映画同好会 [伊豆の踊子]
3月21日 (水)	会報締め切り
3月21日 (水)	福祉部例会
3月22日 (木)	紅葉会
3月27日 (火)	スマホ/iPad/iPhone
4月7日 (土)	NALC WS 例会
4月10日 前後	都道府県人会
6月7日 (木)	海外日系日本人会 (ハワイ)

編集後記: スノ

ードロップで有名な Welford Park に行

ってきました。広い

林の中が本当に

雪が降ったように白い花でいっぱい。夢のごとく、

とはこのことです。3月初旬まで見られますから、是非お勧め。(sk)



今月は総会議事録にスペースをとられて、各記事を簡略させていただいたことをご了承ください。

尚、随時投稿ご意見をお待ちしています。編集チーム一同

newsletter@japanassociation.org.uk

事務局: secretary@japanassociation.org